

「学生日本一」目指す

八学大スケート部闘志

今月と来年1月に都内などで行われる第98回日本学生氷上競技選手権に、八学大スケート部に、アイスホッケー、スピードスケート、フィギュアスケートの3競技に挑む選手たちは「学生日本一」の称号を目指し、氷上での完全燃焼を誓う。

アイスホッケーは23、28日、フィギュアスケートは来年1月8～11日にそれぞれ都内で開催。スピードスケートは来年1月4～7日に北海道釧路市で行われる。選手たちは17日、八戸市庁を訪れ、熊谷雄一市長に出場を報告した。アイスホッケーは、予



インカレに向けて闘志を燃やす八学大の選手ら＝17日、八戸市庁

選となる東北地区学生選手権で3連覇を達成。インカレ初戦では青山学院大との対戦が決まり、林佑翔主将は「野球部が秋の全国大会で敗れた大学なので、敵討ちのつもりで頑張りたい」と闘志を燃やした。

スピードスケートは、前哨戦となる11月の全日本学生距離別選手権では女子4選手が入賞するなど調子を上げている。島くるみ主将は「一人一人が全力を出し切り、チームとして好成績を残したい」と力を込めた。

フィギュアは男女3選手がインカレの舞台に臨む。代表の安原咲野は「自己ベストと納得のいく演技を目指したい」と意気込んだ。（小嶋嘉文）